

No.010

一般社団法人 和歌山県 L P ガス協会

平成30年 1 月春号



協会だより

〒640-8341 和歌山市黒田102番地の1
TEL(073)475-4740 FAX(073)475-4741
Eメールアドレス wakayamalpg@shore.ocn.ne.jp
協会ホームページ <http://www.wakayamalpg.or.jp/>



新春のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には良き新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

また、平素は当協会の運営にご支援・ご協力賜わり、厚く御礼申し上げます。

ます。

さて、昨年一年を振り返りますと、株式相場の格言「申酉騒ぐ」の通り、国内・国外を問わず政治経済等目まぐるしく変化し、時代の変革期、転換期を思わせる動きの中、あっという間に過ぎ去った感じがします。

特に、アメリカのトランプ大統領政権下、環太平洋パートナーシップ協定・地球温暖化対策からの脱退・アメリカ第一主義・保護主義政策により世界に向けての影響力低下に対し、習近平国家主席「一帯一路構想」による中国の台頭が顕著になった年であり、また北朝鮮とアメリカの対立、サウジアラビア・イランの対立、イスラエルとパレスチナ間のエルサレム帰属問題、民族・宗教間の対立等地政学リスクが一気に高まった年でもありました。

そのような中、我が国の経済は欧米・中国等世界経済の回復を追い風に、大企業・製造業を中心に改善し、株価は戦後最長の16連騰を記録、景気拡大期間も58ヶ月に達し、いざなぎ景気を超えたと言われてています。

また、10月の衆議院選挙では、森友・加計学園問題で、安倍政権が揺れ動いたものの自民党の圧勝を受け、株価は年末にかけ上昇し、今年に入り26年ぶりの高値(2万3千円台)をつけて取引が始まりました。

しかしながら、我々業界は一昨年に比べ、C P 価格や原油価格が年末にかけ高騰、為替水準も円安に推移し、また少子高齢化・消費者数の減少等の影響を受け、非常に厳しい環境下景気の回復の実感が伴わないところです。

原油価格については、昨年11月30日にO P E C・非O P E C 主要産油国が実施している協調減産を今年12月末まで続けることで合意したことを受け、今後も高値で推移するとの予測(IEA 2025年83ドル、2040年111ドル)があり、L P G 価格への影響が懸念されます。

そのような中、我々業界を取り巻く環境も大きく変わってきました。

昨年2月22日に「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」が制定されました。

また、6月には液石法施行規則の一部が改正され、「料金の透明化」取引の適正化」が求められ、価格設定の「方法」基礎「根拠」の記載や明示が義務付けられました。

今年2月には、2年目を迎えるにあたり、取引適正化指針の改定が出される予定です。

・標準的な料金メニュー等を公表するにあたり、戸建住宅と集合住宅とで異なる料金体系の場合はそれぞれ公表する必要があること。

- ・公表した標準的な料金メニュー等で、戸建住宅と集合住宅の従量単価が異なるのであれば消費者が納得のいく説明を併記する必要があること。
- ・苦情及び問い合わせの記録簿の保存期間について明確にする。

とのことです。

また、石油業界では、昨年4月1日に元売りのJXホールディングスと東燃ゼネラル石油との大型合併があり、“JXTGホールディングス”が誕生し、現在、石油市場で価格支配力を強めているところ です。

LPガス業界でも、昨年10月1日に大阪ガス・伊藤忠エネクス両社50%出資の合併会社“エネアーク”の設立があり、今後LPG卸売・小売事業を統合し、関東・中部・関西地域での事業基盤の拡大やコスト競争力の強化を目指す と発表されました。

LPガス業界は、これからの時代を生き残る為の統合や業務提携がさらに進んでいくのではないかと思います。

電力・都市ガス自由化については、すでに総合エネルギー競争時代に突入し、地域や業界の垣根を越えた熾烈な顧客獲得競争が繰り広げられ、切替件数は11月末時点で、関西電力から新電力への切替件数121万件、その内大阪ガスによる切替件数52万件、一方、大阪ガスから関電ガスへの切替件数30万件と発表されています。

今後、大阪ガスと中部電力が販売提携を検討中や、大阪ガスが東京電力ホールディングス・JXTGホールディングスと提携して川崎市に新設する都市ガス製造事業に出資するとの報道、逆に、関西電力が東京ガスとの事業提携の他に、東邦ガスとも電力販売提携を検討中との報道を受け、首都圏では、関西電力・東京ガス・東邦ガスグループと大阪ガス・中部電力・東京電力・JXTGグループとの顧客獲得競争が始まると言われています。

石油業界に大きな影響を与えるニュースとしては、2040年までに世界的な環境規制強化に伴

い、フランス・イギリスではガソリン・ディーゼル車の販売を禁止し、電気自動車や自動運転の開発を進める方針が発表され、その後中国も参入する方針とのことです。

現在、次世代自動車を巡っては、IT企業（グーグル・アマゾン等）が参入するなど、業界をまたいだ開発競争がすでに繰り広げられています。

また、生産年齢人口減少・労働人口不足時代の到来を受け、第4次産業革命と言われるAI（人工知能）ICT（情報通信技術）IOT（物のインターネット）ロボットに対する注目度が一気に高まってきているところ です。スマートフォンやインターネットを利用した情報通信技術の進歩により、産業構造や社会構造さらには人間の価値観までも変えるところまで来ています。

我々販売事業者を取り巻く環境は、非常に速いスピードで変化し、またお客様の生活様式も“HEMS”や“ZEH”等多様化してきています。

今後、販売事業者は事業を継続していく上で、また高齢化社会を迎える現在、お客様の多様性に応えられる“生活インフラ事業者”としてガス以外の分野でも事業展開を進めていくことが求められてきます。

先の見通せない厳しい競争時代を生き残る為には、販売事業者各々が事業の将来像を描き「挑戦」する気持ちを持ち実践する以外に方法はないと思っています。

当協会では、会活動の一環として、お客様との信頼関係をより確かなものとする為、平成28年度から「LPガス安全応援推進運動」すべてはお客様の安心のために を掲げ、「LPガス災害対策推進表示制度」を設け、

- ・ガス放出防止型高圧ホースの設置
- ・50kg容器チェーンの2本掛け

に取り組み、また昨年からは、高齢者宅を対象にお客様の困り事を解決する為のシルバーサポート活動を実施しているところ です。

以上の様な活動を通し、お客様との信頼関係がより一層強固なものになればと願っています。

最後になりますが、今年は株式の格言では“戌笑う”という縁起の良い年でもあります。

近畿LPガス連合会第2回理事会

平成29年11月16日～17日



平成29年11月16日(木)17日(金)、近畿各府県の協会長・専務理事による近畿LPガス連合会平成29年度第2回理事会が開催されました。

今年度は和歌山県協会が担当県となり、高野山で開催しました。

宿坊に泊り、早朝のお勤めやガイドによる金剛峰寺・大伽藍を散策しました。とても寒い中でしたが、「滅多にできない貴重な体験ができてよかった。」「高野山には何度か行きますが、ガイドさんに高野山の歴史を教えていただき今まで知らなかった高野山を知ることができてよかった。」とのお声をいただきました。

高野山には多くの外国人旅行者が観光に来ていて、早朝のお勤めでは住職が英語でお話をされる場面もありました。

また、外国の方の祈願は「世界平和」が多くスケールの大きさも感じました。

第10回 大阪モーターショー

平成29年12月8日～11日



今回で10回目となる西日本最大級の自動車展示会「第10回大阪モーターショー」が12月8日から11日までの間、インテックス大阪(大阪市住之江区)で開催され、4日間で28万5,039名の来場者がありました。

週末の9日にはレーシングドライバーでインディー500で日本人初の優勝者佐藤琢磨選手のトークイベントも開かれ、多くの家族連れで賑わいました。

LPガス業界からは、近畿LPガス連合会が主体となり、大手販売事業者の協賛を得て参加しました。

今回は、空気中から飲料水を作り出すことができる整水器を搭載し、車で作り出す電気で稼働させることができ、バンパーに蛇口と電気の取り出し口を設置した災害復旧支援及び防災対応仕様として製作したトヨタ自動車C-HRをLPガス仕様に改造した『RHYBRID C-HR Rescue』を出展しました。



各地で展示会・フェア



第7回ふれあいLPガスフェア(和歌山市)

地域保安指導事業 今年も5会場で実施

今年も支部主催のガス展示会・ふれあいフェアが開催され、大勢の参加者で賑わいました。

10月28日(土)に和歌山市支部の販売店31社が中心となり「第7回ふれあいLPガスフェア」が和歌山ビッグ愛展示場で開催されました。

午後から雨が降った影響で、昨年より若干少なく、251組753人の来場者がありました。

本年も和歌山市消防局の地震体験車による地震体験を実施しました。

南紀支部では、9月16日(土)那智勝浦町体育文化会館で合同展示会が開催され、266組の来場者で賑わいました。



なお、10月21日(土)に串本町で合同展示会を予定しておりましたが、衆議院議員選挙の投票所と重なり中止となりました。

また、11月3日(祭)に予定していました新宮市での合同展示会も、10月21日の台風21号による洪水被害のボランティアセンターとなったため、会場が使用できず中止となりました。

被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。

需要開発推進のためにはこのような展示会を開催し、お客様にLPガス最新機器を見て・触っていただき、各販売店の事業拡大に役立てて欲しいと思います。

協会では、一昨年度から各支部が主催で展示会やフェアを開催した場合は、10万円の補助をしていますので、展示会等を行っていない支部も是非とも開催されるようお願いいたします。



紀州有田商工会議所での受講者

経済産業省の委託事業として「地域保安指導事業」が本年度も開催されました。

本年度は、「CO中毒事故防止について」と「LPガス災害対策について」の2つのテーマについて講習を行いました。

また、本年も、新コスモス電機(株)の協力で、ガス検知器の無料点検を実施して頂きました。

可燃性ガス検知器や一酸化炭素測定器は、保安機関の認定を受けている販売店として所持し、維持管理しなくてはならない保安業務用機器の一つです。

旧型機器で、保守部品の保有期間が終了して修理不能の検知器等は買い換えをお願いします。

なお、講習会場ごとの受講者は次のとおりです。平成30年度も実施する予定ですので、この機会に1事業所、1名以上の参加をぜひお願いします。



プラザホープでの受講者

各会場の受講者数

日	会場名	受講者数
11月2日(木)	和歌山市：プラザホープ	105人
11月7日(火)	粉河ふるさとセンター	52人
11月13日(月)	那智勝浦町体育文化会館	73人
11月14日(火)	田辺市：紀南文化会館	65人
11月22日(木)	紀州有田商工会議所	56人

需要開発推進セミナー実施

全国LPガス協会では、平成25年度から需要開発推進運動を展開しており、平成27年度で一応の成果をあげ終了することになっていましたが、需要開発はLPガス販売事業者にとって重要な課題であると考え、この運動を恒久的な運動として継続することになりました。

運動方針としては、「より多くのお客様に、より多くのLPガスをお届けする。」この目的を実現するために掲げた「三本の矢」を推進することにより、更なるLPガスの需要拡大を図ることを目的としています。

平成29年度は11月21日(火)田辺市の田辺商工会議所において、需要開発推進運動セミナーを開催しました。

テーマとしては、「最近の保安行政の動向について(和歌山県危機管理局危機管理・消防課)」「家事ラク製品のご提案(リンナイ株)」「需要開発促進のための情報システム活用事例」(株)カナデンブレイン)の講演を行いました。

忙しい時期と重なり、また、10月、11月と講習会が目白押しのももあり、受講者は23人でした。

LPガスはご家庭の台所に入って、お客様とフェイス・トゥ・フェイスがとれる強みがあります。「お客様に選んでいただけるLPガス」とするため、今後もセミナーを開催していきますので、一人でも多くの受講をお待ちしています。

活性化セミナー開催案内

平成29年2月22日に制定された「液化石油

ガスの小売営業における取引適正化指針」は、LPガス事業者にとって従来の悪しき慣習(料金のみ請求等)を根底から覆される大きな問題となりました。

制定から1年が経過する本年2月には、この1年間の進捗状況を踏まえ、指針の見直しが予定されており、なお一層の取り組みを要求されることになると思われます。

そこで、本年3月12日(月)プラザホープにおいて、指針の改訂についての説明会を開催しますので、会員皆様のご参加をお待ちします。

講師として近畿経済産業局資源・燃料課の担当職員をお願いをしています。

お知らせ！

住宅塗装工事等におけるガス機器の給気部又は排気部の閉塞による一酸化炭素中毒事故の防止について

経済産業省ガス安全室から近年の標記事故の発生状況を踏まえ、国土交通省の担当課に対し、塗装工事業者あてに注意喚起を行うよう協力依頼を行った旨の通知と事故防止の観点から、LPガス販売事業者等を通じてお客様への周知をお願いされました。

周知内容は以下のとおりです。

建物外壁の塗装工事等が行われている最中又は工事終了直後においては、給排気設備が塞がれていないことを確認した後に、ガス機器をご使用ください。

なお、国土交通省への協力依頼は次のとおりです。

塗装工事業者等に対し、

養生を行う場合には、ガス機器の給気部及び排気部を塞がないこと。

やむを得ずガス機器の給気・排気部をビニールシート等で塞ぐ場合には、当該ビニールシート等を取り除くまでは絶対にガス機器を使用しないよう、住人への周知を徹底すること。

工事終了後は、速やかに養生のためのビニールシート等を外すこと。

家庭用コージェネレーションシステムの 運転音の改善等に関する対応の要請

家庭用コージェネレーションシステムから生じる運転音により不眠等の症状が発生したとされる事案に関して、消費者安全調査委員会において、事故等原因調査報告書がとりまとめられ、経済産業省に対し、以下の内容について家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステムの運転音の改善等に対する取り組みを要請されました。

家庭用コージェネが運転音を発する機器であること及び自宅又は隣家等の家庭用コージェネの運転音による不眠等が一部報告されていることについては、消費者が製品の購入を検討する際に必要な情報であり、消費者へ確実に伝達するための方策を行うこと。

家庭用コージェネの運転音による症状の訴えがあった場合には、個々の事案について積極的に情報収集し、正確な原因把握や夜間運転停止プログラムの活用等の対処を行うなど、症状の軽減に向けた具体的な方策を検討し、提案するとともに、その履行がなされるように取り計らうなどの対応を行うこと。

L P ガス快適生活向上運動 “もっと安全さらに安心”の実施

全国L P ガス協会では、平成27年度から3年計画で実施している「L P ガス安全応援推進運動 “すべてはお客様の安心のために”」が本年度(平成29年度)で終了することから、来年度(平成30年度)以降の保安対策について検討を行い、「L P ガス快適生活向上運動 “もっと安全さらに安心”」を3年間実施することとなりました。

主な内容は、現行の「L P ガス安全応援推進運動 “すべてはお客様の安心のために”」と同様に、都道府県協会が自県の事故状況を見て、独自に事故防止対策を打ち出していただく方向を軸とした上で、重大事故(B級以上の事故)ゼロ及びCO中毒

事故件数ゼロを目標に掲げ、全国統一の展開を図るものです。

また、近年は他工事事務が増加傾向にあることから、具体的推奨事項に「他工事による事故防止」が追加されました。

L P G車の普及促進

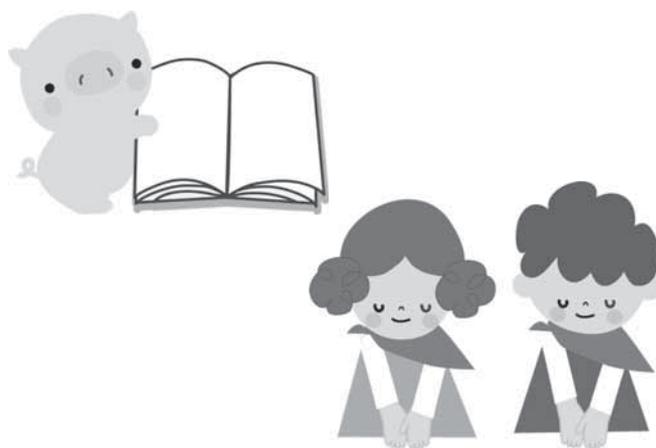
全国L P ガス協会では、大手自動車部品製造販売会社のH K S(静岡県富士宮市)とタイアップし、商用車として販売台数が多いトヨタ・プロボックス(ガソリン)をベースとし、L P Gシステムを追加したバイフューエル車を市場で展開することになりました。

現在、走行テスト中ですが、まったく不具合等もなく順調に走行中とのこと。

4月からはモニター走行をお願いできる事業者を募集しており、社用車の買い換えを予定している事業者は、この機会に是非L P G車の購入を検討ください。

探しています！

当協会は、2019年1月21日に創立60周年を迎えます。協会では、創立60周年に向け記念誌の発行を予定しています。そこで会員の皆様で創立以来の協会行事に関するお写真や協会だより、また協会からの資料等お持ちの方は記念誌の資料にぜひお貸ししていただきたいと思っております。お借りした資料等はお返しさせていただきますのでお持ちの方は協会事務局までご連絡よろしくお願いたします。



* 募 り ま す *

協会では配管用フレキ管講習とポリエチレン管講習の受講希望者を募ります。受講ご希望の方は人数等協会までお電話等でご連絡の程よろしくお願いたします。日程等は、下記の通りです。

今回は両講習とも実習のみとなります。(平成9年4月1日以降に液化石油ガス設備士免状を取得している方のみ)

講習名	講習日	会場名
配管用フレキ管講習	7月24日(火) 7月25日(水)	ビッグ愛
ポリエチレン管講習	7月23日(月)	ビッグ愛

両講習とも、10名未満の場合中止する場合があります。

また、各講習とも定員が20名ですので、申込数が多い場合は、お断わりする場合があります。

お 知 ら せ

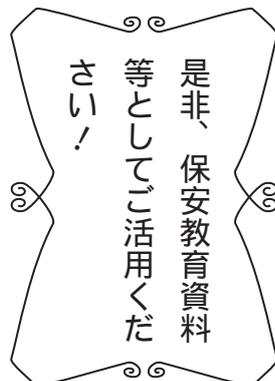
保安関係書籍のご案内

【新刊】供給開始時等マニュアル&保安業務における疑問・問題点 第3次改訂版

平成29年11月より発売中!

*フルカラーでイラストなどを用いて分かりやすい内容となっております。

*疑問・問題点はQ&A方式になっており、合計148問、掲載されております。



* 1部 2,200円(消費税込/送料別)

疑問・問題点 Q]のみ一部抜粋

Q6 一部承継は、1軒でも可能ですか。一部承継を行う際 必要な関係帳簿類とは何ですか?

Q53 定期消費設備調査について、再調査を実施した際の次回定期消費設備調査の基準日はいつですか?

Q92 定期消費設備調査について、一般消費者等が不在等の理由によって拒否扱いとした場合の、次回調査の基準日はいつですか? 等々

【発売中】LPガス質量販売解釈マニュアル およびQ&A改訂版



1部 2,000円(消費税込/送料別)

【発売中】HOW TO 集中監視システム 保安高度化に向けた取り組み



1部 2,000円(消費税込/送料別)